

# 令和 6 年度 英語指導法改善研究計画

宜野湾市立嘉数小学校

校長 金城 美奈子

## 1 研究主題名

### 書く活動を重視した表現力の育成 ～6年間を通したフォニックス指導を通して～

## 2 研究主題設定の理由

令和 2 年度に小学校学習指導要領が全面実施されたことにより、中学年では、週 1 時間の外国語活動として「聞くこと」と「話すこと [やり取り] [発表]」の 2 技能 3 領域を学習し、高学年では、週 2 時間の外国語科として「読むこと」と「書くこと」が加わり、4 技能 5 領域を学習している。

本校では、低学年から週 1 時間の外国語活動を実施しており「聞くこと」と「話すこと」を中心とした活動を通して英語学習の意欲を高め、高学年から始まる本格的な外国語学習に備える時期である中学年の学習へとつなげている。これまで小学校高学年の指導対象ではなかった「読むこと」「書くこと」の技能についても、中学校への接続を図ることを重視し、特に「書くこと」の指導を丁寧に行っている。

また、フォニックスの指導を通して、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、アルファベットの文字の名前と文字の発音の仕方が違うことを理解させている。低学年から継続してフォニックスの指導を行うことで、音の聞き分けや繰り返しが上手になり、高学年の外国語のリスニング問題においてその力を発揮しており、フォニックス学習効果が表れていると考える。学年に応じた丁寧なフォニックス指導を行うことで、これからもリスニング力、スピーキング力、文字に対する意識の向上のために継続した指導を行っていききたい。このような取り組みの中で、本校児童は音声の文字化、書くことに対して積極的に取り組んでおり、今後中学校での英語の学習でもその力を存分に発揮できると期待している。

## 3 学年・領域

小学校 1 学年～4 学年 【外国語活動】

5 学年・6 学年 【英語】

## 4 研究主任と組織

【研究主任】	浅井 千苗
【英語・国際理解担当】	新垣 康太郎
【ALT】	安里 綾乃
	棚原 由美

## 5 年間研究計画

### (1) 各学年におけるフォニックス指導と文字・ライティング指導内容

学年	指導内容
1 学年	【英語の歌やゲームを通して、英語の発音、文字に出会う】 ・英単語の発音 ・歌 ・ダンス
2 学年	【英語の歌やゲームを通して、英語の発音、文字に慣れる】 ・Jingle ・Alphabet song ・アルファベットを体で表現しよう ・塗り絵（大文字）
3 学年	【英語の歌やゲームを通して、英語の発音、文字に慣れ親しむ】 ・Jingle ・大文字の形を知る ・大文字を読む ・自分のイニシャルを書く
4 学年	【英語の歌やゲームを通して、より文字に興味を持たせる】 ・フォニックスゲーム ・小文字の形を知る ・小文字を読む ・大文字、小文字の順番を覚える ・形が似たような文字の認識
5 学年	【Sounds and letter を通して、似たような音を認識し、区別して発音する】 ・フォニックスゲーム ・教科書のドリル（Sounds and letters） ・紹介文の書き方や発表の仕方を知る
6 学年	【Sounds and letter を通して、より多くの似たような音を認識し、区別して発音する。】 ・フォニックスゲーム ・教科書のドリル（Sounds and letters） ・紹介文の書き方や発表の仕方に慣れ親しむ

発達段階に応じた、系統的な指導により、表現力の向上を図る。

### (2) 指導方針

- ①フォニックス指導は宜野湾市が示している内容で進めていく。（※指導は5分程度）
- ②ライティング指導においては、小学校独自のものではなく、中学校でのライティング指導を見据えた4線を使用して指導する。
- ③振り返りシートに、単元のトピックを3学年からなぞり書きを、6学年から写し書きをすることで、書くことへの抵抗をなくすように指導する。

## 6 校長所見

本研究指定を受けることにより、本市の人材育成にかかる理念や英語教育及び、国際理解教育に関する本校職員の理解を深め、さらなる指導体制の確立と指導内容の工夫を図ることをめざす。